

第201回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成24年12月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,695	0.58	0.07	4,121	0.70	0.09
東部地区	14,313	-0.57	-0.12	5,696	-0.55	-0.19
西部地区	10,525	-0.75	-0.21	3,982	-0.49	-0.40
駅南地区	6,390	1.75	-0.10	2,769	2.70	-0.03
半田地区	3,697	2.21	0.18	1,402	2.71	0.42
横山地区	5,676	0.00	-0.26	1,954	2.51	-0.30
茨目・田尻地区	7,025	0.63	0.12	2,424	2.23	0.28
荒浜地区	5,068	0.57	-0.01	2,019	0.24	0.04
その他地区	19,880	-1.82	-0.21	7,161	-0.19	-0.12
西山町地区	6,133	-1.38	-0.03	2,156	0.51	0.18
高柳町地区	1,763	-2.81	-0.56	807	-1.58	-0.61
柏崎市計	90,165	-0.38	-0.10	34,491	0.51	-0.07
刈羽村	4,868	0.24	-0.14	1,574	0.25	-0.31
小国地区（長岡市）	6,076	-0.94	-0.18	2,142	1.46	-0.04
出雲崎町	4,973	-1.73	-0.16	1,791	-0.72	-0.16
合計	106,082	-0.45	-0.11	39,998	0.50	-0.08

（資料出所：柏崎市、各市町村）

平成24年7月から世帯数・人口について外国人住民を含んだ数を掲載しております。対前年同月比は平成25年6月分まで、外国人を含まない数との対比となっております。人口動向は、前年同月比では刈羽村が12人、0.24%増加しているが、柏崎市で350人、0.38%、小国地区（長岡市）で、58人、0.94%、出雲崎町で88人、1.73%減少しており、全体では484人、0.45%の減少となっている。また、前月比においては、すべての市町村で減少しており柏崎市で96人、0.10%、刈羽村で7人、0.14%、小国地区で11人、0.18%、出雲崎町で8人、0.16%減少し、全体では122人、0.11%減少している。一方、世帯数は、前年同月比では、出雲崎町で13世帯、0.72%減少したが、柏崎市で177世帯、0.51%、刈羽村で4世帯、0.25%、小国地区で31世帯、1.46%増加したことから、全体では199世帯、0.50%の増加となった。また、前月比においては、柏崎市で26世帯、0.07%、刈羽村で5世帯、0.31%、小国地区で1世帯0.04%、出雲崎町で3世帯、0.16%減少し、全体では35世帯、0.08%減少している。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,102		-12.12		-10.84	
月間有効求職者	1,678		-11.73		-7.54	
月間有効求人倍率	0.66	0.85	0.00*	0.13*	-0.02*	0.02*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,102人と前年同月比で152人、12.12%の減少となり、前月比では134人、10.84%減少している。

月間有効求職者数は、1,678人と前年同月比で223人、11.73%減少し、前月比では137人、7.54%減少している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.66倍と前年同月比で増減なし、前月比では0.02ポイント下回っている。なお、県平均0.85倍と比べると0.19ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が388人と前年同月比で69人、15.10%減少し、月間新規求職者数が370人と前年同月比で123人、24.95%減少した結果、月間新規求人倍率は1.05倍となり、前年同月の0.93倍に比べて0.12ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成24年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	19	-2	-12	283	-4
共 同 住 宅	0	-5	-4	24	-5
事 務 所	0	0	0	3	-1
作 業 所・工 場	0	-1	-1	7	-7
営 業 建 物	2	0	0	16	-2
公 共 建 物	0	0	0	3	2
そ の 他	5	2	-8	111	44
合 計	26	-6	-25	447	27

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が26件と前年同月比で6件減少し、前月比では25件の減少となっている。工種別内訳の増減をみると、一般住宅(併用)が前年同月比2件の減少となり前月比では、12件減少している。共同住宅は前年同月比で5件減少しており、前月比で4件減少している。

なお、工種全体の申請内容は、新築が24件となっており、また一般住宅(併用)19件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が4件(うち新築3件)、市外施工業者が15件(うち新築14件)となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,522	-0.23	0.11	23,378	4.56	31.39
電 力	10,383	-2.67	1.53	37,794	-1.29	6.10

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で153口、0.23%減少したが、前月比では、73口、0.11%増加している。一方、電力においては、前年同月比で285口、2.67%減少したが、前月比では157口、1.53%増加している。

使用量は、電灯が前年同月比で1,021kwh、4.56%増加し、前月比でも、5,586kwh、31.39%増加している。一方、電力においては、前年同月比で496kwh、1.29%減少し、前月比では、2,175kwh、6.10%の減少となった。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,361,530	6.27	39.58	687,521	4.01	-3.51
営 業 用	276,546	7.23	45.06	112,622	4.19	-3.98
工 場 用	786,937	-1.40	23.25	106,061	-17.50	-4.02
官 公 学 校 用	605,130	9.89	61.46	73,969	3.94	-6.25
そ の 他				23	-23.33	-80.17
合 計	3,030,143	4.92	39.04	980,196	1.17	-3.84

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で142,334m³、4.92%増加し、前月比でも850,852m³、39.04%増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比で、工場用で減少しているが、前月比では、すべての用途で増加している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で11,362m³、1.17%の増加となり、前月比では、39,228m³、3.84%減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比では、工場用、その他を除く用途で増加、前月比では、すべての用途で減少している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	83,104	-0.61	-6.53	87,567	1.03	-5.04
西 山	35,983	-1.12	-14.11	33,031	0.35	-12.27
米 山	16,340	2.26	-19.41	15,409	0.96	-19.10
合 計	135,427	-0.41	-10.36	136,007	0.86	-8.66

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で561台、0.41%減少しており、前月比でも15,661台、10.36%減少している。

一方、出口においては、全体では前年同月比で1,165台、0.86%増加したが、前月比では、12,909台、8.66%の減少となっている。

インター別で見ると、前年同月比では、入口が米山インターで増加し、出口はすべてのインターで増加している。前月比では、入口・出口ともにすべてのインターで減少している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	362,101	0.55	1.79	147,368	-2.01	1.18
平 残	359,650	0.65	0.56	145,206	-1.74	0.57

預金は、末残が前年同月比で2,010百万円、0.55%増加し、前月比でも、6,378百万円、1.79%増加している。また、平残においては、前年同月比で2,356百万円、0.65%増加し、前月比でも2,009百万円、0.56%増加している。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で3,025百万円、2.01%の減少となり、前月比では1,720百万円、1.18%増加している。平残においては、前年同月比で2,572百万円、1.74%の減少となり、前月比では、837百万円、0.57%の増加となった。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	25,021	-9.75	-6.18
交 換 金 額	16,007	-6.14	-23.10
不 渡 り 手 形 枚 数	17	21.42	0.00
不 渡 り 手 形 金 額	17	45.29	-15.72

(資料出所：長岡手形交換所)

金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で2,706枚、9.75%減少し、前月比でも1,649枚、6.18%減少している。また、交換金額においては前年同月比で1,048百万円、6.14%減少しており、前月比では4,809百万円、23.10%減少している。なお、不渡手形は17枚、17百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産は、12件（前年同月2件、前月6件）、負債総額38億円（同46億円、同10億円）となっており、地区別では下越地区で5件、（新潟市1件、五泉市1件、佐渡市1件、村上1件、新発田市1件）、中越地区で5件（長岡市2件、三条市2件、加茂市1件）、上越地区で1件（上越市1件）発生している。業種別は、製造業が7件、卸売業が2件、建設業が1件、小売業が1件、サービス業が1件となっている。

当月の企業倒産は、前年同月比では、件数で10件の増加となり負債総額は8億円の減少となった。前月比では件数は6件増加し、負債総額も28億円増加している。また、負債額10億円以上の大型倒産は発生していない。

倒産件数、負債総額ともに前月比で大幅に増加しており、倒産件数は2012年で最多となっている。景気刺激策への期待や、年末から年始にかけての円安・株高などから先行き見通しは改善しているものの、個人消費は停滞しており足元の景況感は依然として低迷が続いている。